

# 朝顔の種子「NAOKO☆アサガオ」2011 ～第二世代種子の配布について～



**経緯** このアサガオの種は、日比野克彦氏「明後日朝顔プロジェクト」によりJAXA種子島宇宙センターで栽培、平成21年9月にYAC南種子町宇宙科学分団の団員らで収穫され、平成22年4月にYAC副団長を務める山崎直子宇宙飛行士の公式記念品(OFK)として宇宙を旅しました。そして同年5月24日に、山崎宇宙飛行士からYAC本部長松本零士氏に返還されました。



第一世代の種子

YAC分団で栽培希望を募る

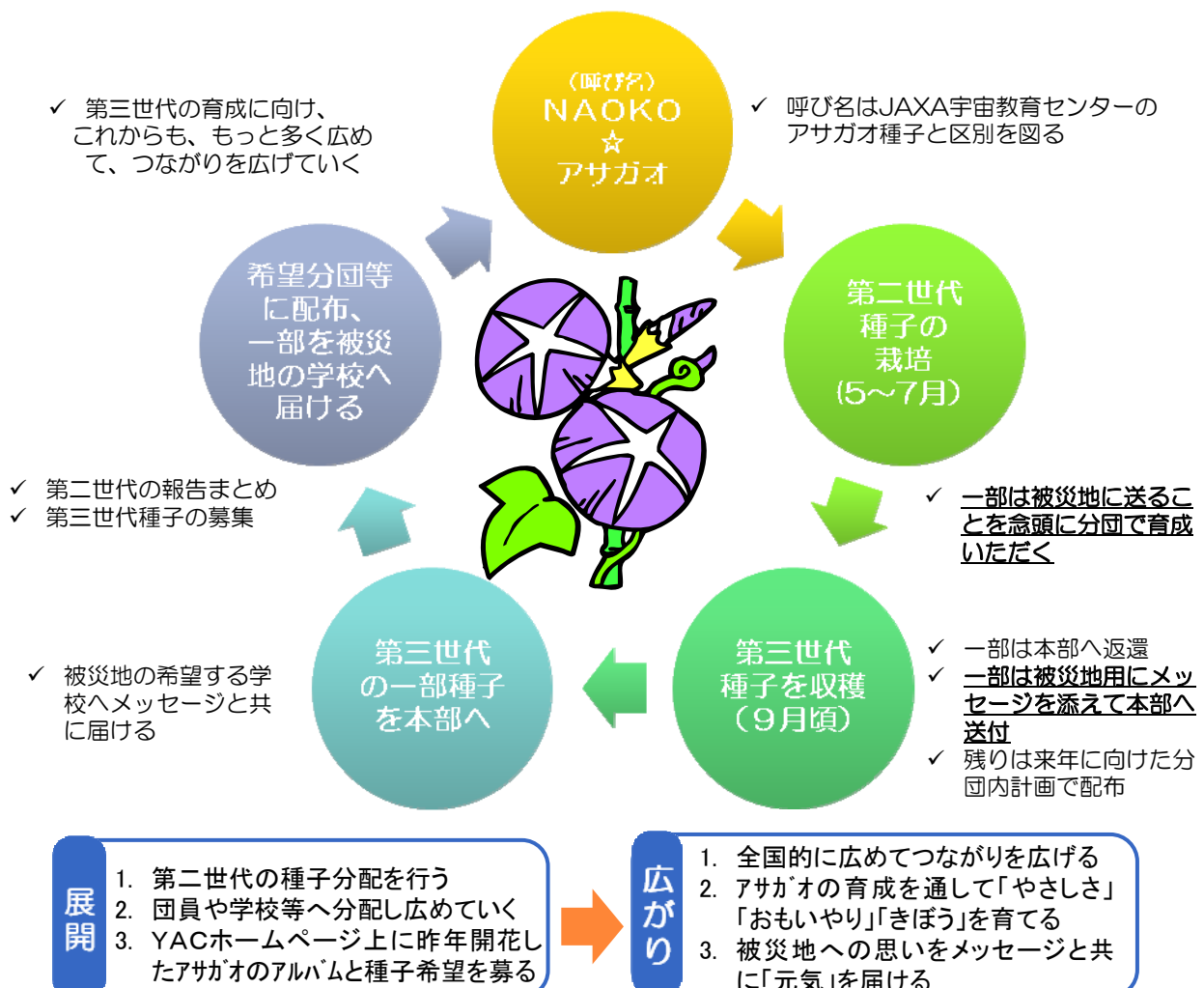
1. 全国67分団へ配布
2. YAC関係先へ配布

種子の採取（第二世代種子）

1. 採取した種の半分を記録と共に返還
2. 残りの半分のうち、一部を被災地に送ることを念頭に23年度育成いただく
3. その他は分団毎の計画に従い配布

第二世代の種子

第二世代NAOKO☆アサガオの種子・希望分団等募集！  
「やさしさ」「おもいやり」そして『きぼう』を育てよう！



展開

1. 第二世代の種子分配を行う
2. 団員や学校等へ分配し広めていく
3. YACホームページ上に昨年開花したアサガオのアルバムと種子希望を募る

広がり

1. 全国的に広めてつながりを広げる
2. アサガオの育成を通して「やさしさ」「おもいやり」「きぼう」を育てる
3. 被災地への思いをメッセージと共に「元気」を届ける

# ～YACアサガオ応援プロジェクト～ 「NAOKO☆アサガオ」について



## 1. 第二世代 種子返還について

1. 昨年採取した第二世代種子のうち、半分をYAC本部までご返還願います。
2. ご返還頂く際は、必ず育成記録、写真等の記録と一緒にご提出願います。
3. 採取した種子は平成23年5月6日(金)までにYAC本部までお送り下さい。

## 2. お手元に残った種子の分配等

1. お手元に残りました種子につきましては、各分団の計画により、団員や学校、科学館等にお配りいただき、本アサガオプロジェクトの輪を広めて下さい。

## 3. YAC本部へ返還いただいた第二世代種子の取扱いについて

◆返還いただいた種子は以下のとおり分配を予定します◆

1. 希望する分団
2. 希望するサテライト団員
3. 希望する一般や学校等
4. 東北地区連絡協議会および本部を通じて希望する小・中学校へ配布

山崎直子宇宙飛行士からのメッセージ付で配布

※返還された第二世代の種子数により分配数を調整します

## 4. 昨年の主なQ&A

◆昨年問い合わせいただいた中から、特に多かったご質問について◆

### Q1. S/Nとは？

⇒A: 通し番号(シリアルナンバー)の略です。初回は種1粒1粒に番号を付けてお届けしました。

### Q2. 発芽しない、どうしたら良いか？

⇒A: 福島県の分団でお世話になった花木業者さんから、次のようなアドバイスをいただきましたのでご紹介します。① 土をそっとほぐし、種を見つける  
② 種から根の出ている所を確認。根が下になる様、慎重に位置を変える。(根が切れることの無い様に慎重に動かす事) ③ 慎重に土をかぶせる。

④ 二日もたてば根が強くなり、芽が出る。 ⑤ 種の殻が、強ければ中々殻を割って双葉は出ないが、くさる事はない。(殻をつけたまま伸びる)

⑥ 根が強ければ伸びる事も早く、葉が殻を破る力も出てきます。

#### 4. 昨年の主なQ & A (続き)

##### Q3. 発芽しないので再度種をもらえるか？

⇒A: Q2の手法で、再度発芽を試みていただき、それでも発芽しない場合等は、本部にご相談ください。

##### Q4. 「NAOKO☆アサガオ」は突然変異が起きるのか？

⇒A: 植物の種子は他の生物種と比較して、放射線を含む色々な環境ストレスに、大変に高い耐性を持っています。宇宙放射線生物学の専門家によれば、宇宙機に15日間位の滞在では、種子試料における突然変異の出現は自然突然変異(自然界にある放射線などの自然の要因が原因で生じる突然変異)レベルと同等な位、極めて低く、実際望めないと算定されるとのことです。また、「NAOKO☆アサガオ」の元となった種は、アーティストの日比野克彦さんが主催している、『明後日朝顔プロジェクト』という、各地で収穫した種を別の地で育て、収穫し、また別の地で育てるということを繰り返しているため、かなりの交雑が進んでいることが考えられます。そのため、アサガオの姿や、色などから、突然変異の可能性を識別することができません。今回の「NAOKO☆アサガオ」の目的は、山崎宇宙飛行士と共に宇宙を旅したアサガオの種子を地域のみなさんの手で育ててもらうことで、子どもたちが宇宙のホンモノに触れるとともに、YAC分団を中心とした、全国の各地域で宇宙教育が広がることを期待するものです。今回の「NAOKO☆アサガオ」栽培をきっかけに、いのちを育てることの大切さを学んでもらいたいと思います。

#### 5. 交雑を受けないアサガオの種子について

分団からの栽培記録に基づき、虫等による受粉や交雑する可能性がないと認められた第二世代種子につきましては、YAC本部で大切に保管させていただきます。

#### 種の送り先／アサガオに関するお問い合わせ先

〒252-0234 神奈川県相模原市中央区共和4-22-6-302

財団法人日本宇宙少年団／日本宇宙少年団本部 [yacj@yac-j.or.jp](mailto:yacj@yac-j.or.jp)

TEL042-705-8071 FAX042-704-3477 【新谷(しんがい)】



## 6. 栽培方法の例

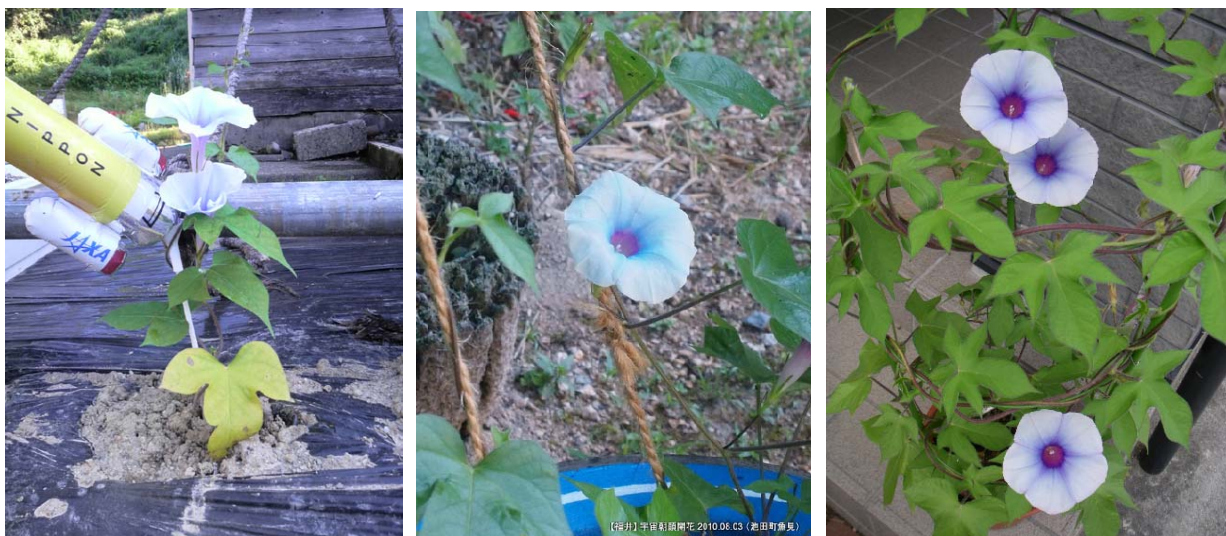
### 【交雑を防ぐ栽培】

以下は、開花前、つぼみの段階でアサガオを虫等により受粉・交雑しないように隔離栽培している例です。



### 【一般的な栽培】

以下は、開花後、虫が他の花粉を運んで受粉・交雑してしまう可能性があります。アサガオを囲うなどして隔離栽培していない例です。



# 「NAOKO☆アサガオ」種子配布について 必ずお守りいただきたい注意事項！



## プロジェクトの目的

本プロジェクトは、「YAC応援プロジェクト」として全国に広がる分団を核とした宇宙教育実践ネットワークを有する日本宇宙少年団を中心に、不特定多数の国民に対して、親しみやすく、浸透しやすく、広く共感を得られる全国規模での活動として広めていくことを目的とします。

## 種子を売買したり、商業目的とすることは禁止です！

この種は、2009年9月、栽培されていたJAXA種子島宇宙センターにてYAC南種子町宇宙科学分団(鹿児島県)団員により収穫され、2010年4月に、日本宇宙少年団(YAC)副団長である山崎直子宇宙飛行士が、搭乗されたスペースシャトル公式飛行記念品として宇宙に持参し返還されたものです。

**2世代目以降も含めて、個人の所有物として売買したり、商業目的に利用しないでください。**



日本宇宙少年団(YAC)の朝顔の種を受け取った皆さんへ

この種は 2010年4月の STS-131 ミッション  
地球を238周、15日2時間47分10秒、  
スペースシャトル デイヴィッド・ブッシュ号と共に旅しました。  
この種一粒一粒に、宇宙を旅した記憶が紡がれています。  
明後日朝顔の記憶と共に、皆さんの心に咲いてほしい。  
この種をきっかけに、自分の住んでいる町、日本、世界、宇宙と  
興味を広げていってくださることを祈っています。  
Fly to the Future!

YAC副団長  
宇宙飛行士 山崎直子



スペースシャトル公式飛行証明書

## 種子を分配する際のお願い（必ずお守り下さい！）

学校等に種子を配布する際は、本資料の1ページ目とともに配布いただき、宇宙少年団活動の一環として育てていただくことをお願いいたします。また、各分団ごとのつながりの中で行う場合も同様にして配布いただき、「NAOKO☆アサガオ」として育てつがれた種であることを明確にして栽培下さるよう配布時にお伝えいたします。